

秋田コネキネマ自主映画上映会 プログラム



基村 英行監督作品

1 「鉛色の女」 22分

古の日本映画の絵づくりと実験映画の手法を駆使し、C級サイキックホラーをつくらうと思いました。



堀内 克之監督作品

2 「night picnic」 6分

眠る前の妄想を描いた作品。
知識も技術も無く1か月勉強しながら作成しました。

3 「insanity」 13分

錯乱、狂気。
文字を無くし、見た人がそれぞれ何かを感じてもらえればと思って作成しました。



4 「rebirth」 10分

昔の恋人が忘れられない☆どうしよう☆
静まれ、静まれ！僕の気持ち！

西田 江利子監督作品（地元秋田リバイバル上映作品）

5 「土の味」 2分

彼女に夢中になるあまり、足下の花を踏みつぶしてしまったことにも気付かない。自慢気に見せびらかすその宝石は本当に必要なもの？ 目の前の事柄に心を奪われて、大切なものが見えなくなってゆく人間たち。
その全てを何も語らず見てきた「土」。
次第にエスカレートする欲求。
和紙、段ボール、砂など、いろいろ素材で作りました。
異なるテクスチャ楽しんで欲しいと思います。



飯塚 貴士監督作品

6 「ENCOUNTERS」 30分

青年マックスは失恋により失意の底にいた。
そんな彼を心配し田舎旅行へと連れ出した親友のジョン。
のどかな風景や現地で懐いた野良犬のキフネに癒され、次第に元気を取り戻していくマックスであったが、突然目の前に謎のスーパー怪物が現れて状況は一変する。

7 「NINJA THEORY」 21分

現代に生きる影の者達。
平和な世の中に彼らの居場所はあまりない。
数々の現代忍術と卓越した身体能力を持ちながら、街の見回りを主な任務とする彼らは何を思うのか。
忍を生き甲斐とする者、忍になってしまった事を悔やむ者、結婚までの仕事と割り切る者。
一見黒くて見分けがつかない忍者一人一人に生き様があり、忍び続ける為のセオリーがある。



基村 英行氏（新潟県）

2007年ごろ漫画研究会岸の眼を発足。新潟漫画研究会界の底辺を支えつづける。主にアニメ製作、会報・フリーペーパーの発行、ビデオ上映会開催などを行う。

堀内 克之氏（青森県）

「night picnic」
青森映画祭「AIR2004」で短編部門で技術賞とグランプリ。

「insanity」
青森映画祭「AIR」出品 準グランプリ受賞
映画祭名：東京ネットムービーフェスティバル2005 優秀賞受賞
クレルモンフェランショートフィルムフェスティバル参加
場所：クレルモン・フェラン（フランス）
映画祭名：NIPPON CONNECTION 参加
場所：ドイツ、フランクフルト
映画祭名：Nippon koma 参加
場所：ポルトガル・リスボン
映画祭名：MADTOK 参加
開催国：マドリード、スペイン

「rebirth」
青森映画祭「AIR」で短編部門グランプリ

プロフィール
学生時代に友達顔と魚を合成し「シーマン」を作ったのがきっかけでコラージュに目覚める。
元々静止画のコラージュ作品ばかり作っていたが、写真、空間配置、動画を撮影始める。

飯塚 貴士氏 litsuka Takashi

1985年茨城出身
2008年 筑波大学芸術専門学群 構成専攻
ビジュアルデザイン領域 卒業
同年4月より地元茨城県牛久市に制作スタジオを設置。「ワッペンフィルムスタジオ」名義で人形劇スタイルの映像作品制作を行う。人形の登場人物を舞台セットに配置し、実際にカメラを回しながら人形の動きを撮影していく。監督、脚本、撮影、美術、音楽、登場人物の声をほぼ一人で行っている。近年では一人制作のスタイルを残しつつ、実写監督との共作や俳優を起用した作品など新しい挑戦も積極的に行う。

受賞・上映歴
BLUE IMPULSE
ふかやインディーズフィルムフェスティバル2009 入選
第8回アニマックス大賞 映像部門 佳作
日韓ムービーアワード2010 ノミネート
ENCOUNTERS
第15回水戸短編映像祭 準グランプリ
仙台短編映画祭2011 「新しい才能」入選
ふかやインディーズ・フィルム・フェスティバル2011 グランプリ
福岡インディペンデント映画祭2011 20分ムービー部門グランプリ
3RD THEATER FESTIVAL 2012 グランプリ・技術賞